

社会福祉センターは 社会福祉の総合施設です。

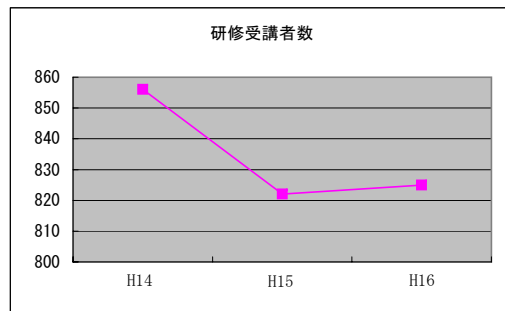
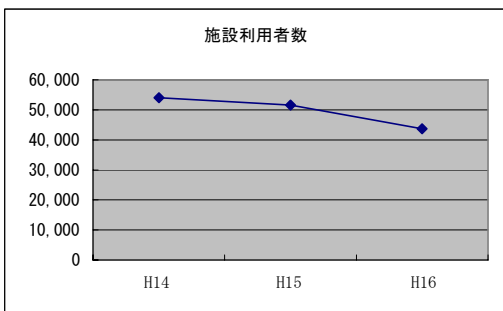
所在地	福井市光陽2丁目3-22		
設置年月日	昭和55年12月1日		
施設の種類	社会福祉施設	施設管理主体	福井県社会福祉協議会
設置の目的	老人、身体障害者ならびに母子家庭の母および児童ならびに寡婦の利用に供し、または社会福祉に関する事務に従事する者の研修を行うことにより、社会福祉の向上を総合的かつ計画的に促進する。		
概要 (構造、面積、主な機能)	鉄筋コンクリート造、地上4階、地下1階、延7,659㎡ 大会議室、機能訓練室、身障調理研修室、体育館、老人研修室、母子会議室		
職員数	正職員4人、非常勤嘱託1人 計5人		

利用状況等

	H14	H15	H16
施設利用者数(人)	54,058	51,545	43,702
研修受講者数(人)	856	822	825

利用者負担(利用料金)等

施設使用 料(全日)	大会議室	8,100円
	身障調理研修室	13,500円
	体育館	15,000円



利用状況の 推移

平成16年度は、延べ43,702人の方に施設をご利用いただきましたが、前年度から約15%、7,843人の減少となりました。社会福祉研修は、825人の方に受講いただき、前年度より3人の増加となりました。

16年度の特徴について

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室、訓練室、体育館等の施設を提供し、約4万4千人の方にご利用いただきました。 ・社会福祉に関する事務に従事する方を対象に、16コースの研修を実施し、延べ825人の方に受講いただきました。 ・県民からの社会福祉に関する各種相談に対応し、問題解決のための支援を行いました。
------	---



福井県社会福祉センター(2/2)

行政コスト計算書(平成16年度) (単位 千円)

		総額	構成比
人にかかるコスト	人件費	0	0.0%
	退職給与引当金繰入	0	0.0%
	計	0	0.0%
物にかかるコスト	物件費	61,166	55.3%
	維持補修費	3,990	3.6%
	減価償却費	45,535	41.1%
	計	110,691	100.0%
その他	公債費(利子)	0	0.0%
	その他	0	0.0%
	計	0	0.0%
合計		110,691	100.0%

バランスシート(平成17年3月31日現在) (単位 千円)

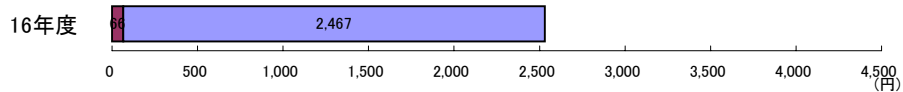
借方		貸方	
資産		負債	
有形固定資産	45,524	固定負債	0
投資等	0	流動負債	0
流動資産	0	正味資産	45,524
計	45,524	計	45,524

(単位 千円)

収入			
収入	利用料等収入	2,872	2.6%
	その他収入	3,219	2.9%
	一般財源	104,600	94.5%

利用料等収入計	2,872,000 円
利用者1人あたり平均利用料	66 円
利用者1人あたりコスト	2,533 円

利用者1人あたりのコスト負担の状況



バランスシート、行政コスト計算書の特色

- ・社会福祉法人福井県社会福祉協議会に管理を委託しているため、県の支出は、委託料として物件費に計上しています。
 - ・利用料等収入は、会議室、訓練室、体育館等の使用料、その他収入は、入居している福祉関係団体の負担金等です。
- ※なお、当施設は今回初めて調査・作成しましたので、前年度比較はしていません。

施設の特徴

今後の課題

- ① 県民に対し、低廉な料金で会議室、訓練室、体育館等の施設を提供するとともに、社会福祉に関する各種相談に対応し、問題解決のための支援を行っています。
- ② 社会福祉に関する事務に従事する方を対象に、各種研修を実施し、その資質向上を図っています。
- ③ 各種福祉関係団体が入居しており、社会福祉の拠点施設となっています。
- ④ 今後、より一層県民に対するサービス向上を推進するとともに、管理経費の削減を図ります。





今後の事業方針

- ・平成18年4月から、指定管理者による管理が行われる予定です。
- ・公共交通機関の時刻表の掲示等により利用者の利便性の向上を図るとともに、施設申込み方法の簡略化等を実施し、施設利用の拡大を促進します。

取組み内容

- ・相談対応マニュアルを作成するとともに、職員の資質向上を図り、相談対応体制をより一層充実します。
- ・社会福祉センターが実施する研修に加え、指定管理者の自主事業としての研修を実施し、研修体系を充実します。